

ACTA

アクタNo.59 

ACTA (アクタ) は芥 (あくた=ちり、ごみのこと)、そして英語のACT (アクト=行動する) という意味を含んでいます。さあ、あなたもごみの減量に向けて行動を始めましょう！

発行：多摩市環境部
ごみ対策課
☎ 042-338-6836

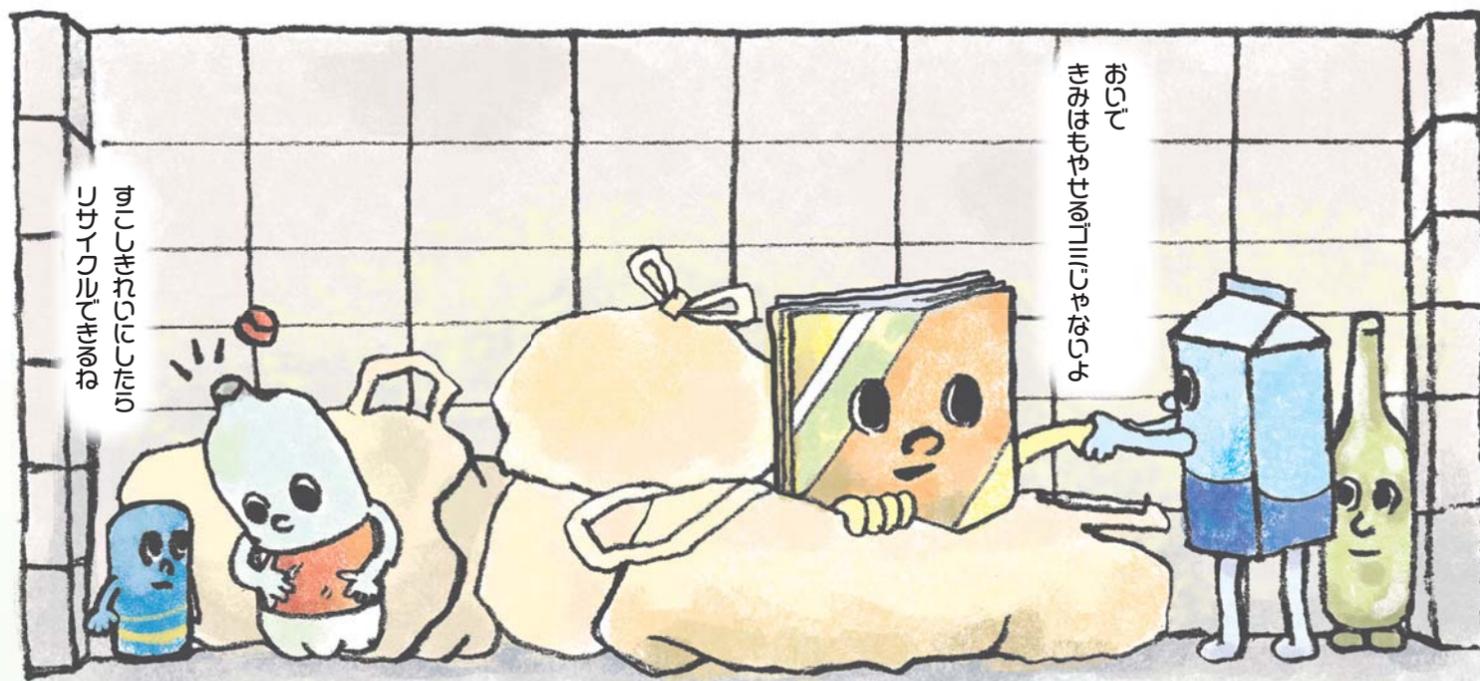


ごみ減量の第一歩！ ～正しい分別と資源化～ できることから始めましょう

皆さんは、リサイクルできる資源を「燃やせるごみ」にしていますか？

「燃やせるごみ」の中には、資源となるものが多く混入しています

再利用できる資源は「ごみ」とせずリサイクルしましょう



B面

生ごみを減らすことは、ごみ減量の近道／
剪定枝が「土壌改良材」に生まれかわります・平成28年度第1回「土壌改良材」市民配布

C面

地域のリサイクル活動「資源集団回収」を応援してます／
リユース食器を利用しましょう

D面

パソコンの回収方法／ボタン電池等の捨て方／多摩市のごみ量

地域のリサイクル活動 「資源集団回収」を 応援しています！

家庭から排出される資源物

新聞、雑誌・雑紙、紙パック、ダンボール、古布、缶、ペットボトル等



行政収集

市の委託した収集業者が集め、中間処理を経て、リサイクル業者へ
※行政収集では「紙パック」の回収をしていません

資源集団回収

自治会や管理組合、PTA、子ども会等が資源を集めて、民間回収業者に引渡し、専門問屋を経て、リサイクル業者へ

新聞店回収

購読している新聞を契約店に引き取ってもらいリサイクル業者へ

店頭回収

スーパーマーケット等が実施している店頭回収を経て、リサイクル業者へ

メリット1

地域コミュニティの活性化

資源集団回収を実施した団体には、回収量に応じて補助金を交付します。(資源1kgあたり8円)
補助金を活用して、お祭り・お楽しみ行事などの活動費や備品の購入等ができます。

メリット2

地球環境にやさしい

排出マナーや分別・環境意識の向上により、物を大切にする気持ちや地域のごみの減量と資源の有効活用への推進につながり、天然資源やエネルギーの節減が実現できます。

メリット3

サイフにやさしい

行政収集にかかる費用は税金が利用されています。収集・運搬、中間処理には、多額の費用がかかります。
集団回収は収集・運搬、中間処理を民間業者が行うため、市のリサイクル経費の軽減につながります。

【補助金の申請】※申請時期が近づいたら、代表者に市から通知を郵送します
申請時期 上期：(4月～9月)実施分 10月：交付申請と請求をしてください
(年2回) 下期：(10月～3月)実施分 4月：交付申請と請求をしてください

資源集団回収登録団体の要件

- 市内の自治会・町内会、管理組合、PTA、子ども会、婦人会、老人会、その他、地域で組織する団体で、営利を目的としないもの
- 資源集団回収団体として市に登録しているもの
- 家庭から排出される資源物のみを、登録業者に引き渡していること
- 事業系の資源物を排出した場合は、資源集団回収補助金の対象になりません
- 市に集団回収事業者登録をしている者に依頼して資源を回収していること

集団回収による資源物の回収量と登録団体数

(単位：t)

	新聞	雑誌類	段ボール	紙パック	古せんい	アルミ缶	スチール缶	びん	PET	合計	団体数
平成25年度	2,342.9	1,250.7	555.8	10.1	228.4	65.7	17.4	0.4	43.8	4,515.2	222団体
平成26年度	2,253.1	1,264.4	585.8	19.8	222.0	69.6	17.4	0.3	45.9	4,478.3	227団体
平成27年度	2,129.1	1,249.6	591.9	20.0	238.5	72.7	17.0	0.2	47.5	4,366.5	234団体

リユース食器を利用しましょう！

大量の使い捨て容器や割り箸が「ごみ」としてでないように！

「ごみ」を出さないことも大事よ

お祭りなどのイベントで、繰り返し使用できるリユース食器の無料貸出を市民協働事業として実施しています。ぜひ利用してください。



【問合せ】ごみ対策課 ☎042(338)6836

回収品目(9品目)

- 新聞
- 雑誌・雑紙
- ダンボール
- 紙パック
- 古布・古着など
- アルミ缶
- スチール缶
- リターナブルびん(ビールや一升瓶)
- ペットボトル

生ごみを減らすことはごみ減量の近道！

まず！ 3キリ運動

水キリ
捨てる前に
ギュッとひとしぼり！
生ごみの約8割は水分です。

食べキリ
残さず食べよう！
たくさん作り過ぎないで
残らないように。

使いキリ
買いすぎ注意！
買った食材は使い切りましょう。

食品ロス削減
「もったいない」を意識して！

燃やせるごみの
約4割が
生ごみ！！

それでも出てしまう生ごみは、 リサイクル！

多摩市 オリジナル ダンボールコンポスト

「ダンボちゃん」を使って 生ごみ肥料にリサイクル！



市役所玄関前プランター

ダンボールコンポストってなあに？

生ごみは、土に入れると微生物の力で分解し消滅していきます。これをダンボールの中で再現するのがダンボールコンポストです。

平成28年度「ダンボちゃん」普及キャンペーン 実施中！(平成29年3月31日まで)

- その1 「ダンボちゃん」をワンコイン(500円)で販売 通常価格 2,400円**
- 対象 「ダンボちゃん」を初めて取り組む(新規)市民の方
 - 限定100セット(1世帯につき1セット)
 - 好評につき残りわずか
 - その1が終了しても通常価格で購入後、申請により生ごみ処理機器購入費補助金で2分の1(1,200円)を補助します。
 - その後、継続の方はその2に申込みできます
- その2 基材の無料配布 通常価格 800円**
- 対象 既に取り組んでいる(継続)市民の方
 - 限定300個(1世帯につき2個まで(1回につき1個)。ただしキャンペーンで「ダンボちゃん」を新規購入した世帯は1個)
 - さらに！ キャンペーンに参加される市民の方「生ごみ入れません袋」を差し上げます。[申込み・問合せ]ごみ対策課

『ダンボくらぶ』が 応援します！



ダンボくらぶは、「ダンボちゃん」で楽しみながら循環型の暮らしを実践している市民サポーターです。生ごみの減量を目指して行政と協働で生ごみリサイクルの普及に取り組んでいます。また、ダンボちゃんの使い方・活用方法などの相談・アドバイスもお受けします。地域のグループ向けに出張講習会も実施できます。今年から、ダンボちゃんのできた生ごみ肥料を使って、市役所玄関前プランター・第二庁舎前花壇でお花を育てています。

ダンボールコンポストの使い方 説明会・相談会を開催！

ダンボールコンポストの使い方やダンボールコンポストのできる生ごみ肥料の作り方の説明会です。お気軽にご参加ください。

- 申し込みは8月22日(月)からごみ対策課 ☎(338)6836へ
- 各回20名程度申込み先着順



日程	時間	場所
9月22日(祝)		
10月22日(土)	午前10時～正午	消費生活センター講座室(ベルブ永山)
11月16日(水)		

※各回とも内容は同じです

市民の皆さんの剪定した枝が エコプラザ多摩で 「土壌改良材」に生まれかわるよ！

公共施設の剪定枝や、市民の方が自ら剪定して搬入していただいた枝から土壌改良材はつくられ、資源化されています。捨ててしまえば「ごみ」として焼却処分されてしまう剪定枝。積極的にエコプラザ多摩に搬入をしていただき、資源化にご協力をお願いします。また、市民の皆さんには、年2回配布を行っています。

《枝の搬入について》

- 対象**
- 公共施設の剪定枝
 - 市民(自治会・管理組合含む)の方が自ら剪定した枝
 - ※事業者(造園業者等)が剪定した枝や運搬する枝は対象外です
- 申込方法** 原則、前日までの電話受付。(042-338-6836)
- 搬入できない剪定枝**
- ※幹の直径が8cm以上のもの
 - ※枝の長さが1m以上のもの
 - ※処理困難な樹木等 イチョウ・アオギリ・シロ・つる性のもの全般・草・落葉・樹木の根・笹・竹
 - ※毒性のある樹木 キョウチクトウ・アセビ・ウルシなど

お知らせ 平成28年度第1回 「土壌改良材」市民配布！

- 日時** 9月17日(土)・18日(日)午前9時～正午
- 対象** 市内在住者
- 配布当日、申込者本人が土壌改良材配布引換券(返信はがき)を持参。インターネット手続きの場合は申請完了時にお知らせする到達番号を受け付けで提示
 - 申し込みは1世帯で1通。応募者多数の場合は抽選 ※代理受領はできません
- 申込方法**
- 9月2日(金)までに公式ホームページのインターネット手続きまたは9月2日(金)消印有効の往復はがき往信欄裏面に、住所・氏名・電話番号を記入し、〒206-0024多摩市諏訪6-3-2エコプラザ多摩内ごみ対策課へ。
- ※配布する際に使用する土のう袋は再利用できないため、返却不要です ※インターネット手続きの場合、応募後4日以内に受領メールがないときは電話(338-6836)にて連絡をお願いします

【配布する土壌改良材は、農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課長、平成23年11月1日付23消安第3838号に基づく、検体採取・測定・検査方法により検査機関で検査しています。(肥料の放射性セシウム許容値は、400Bq/kgです)】
◎測定結果：放射性セシウム134、137の測定結果19Bq/kg・放射性ヨウ素131は不検出

パソコンの回収方法

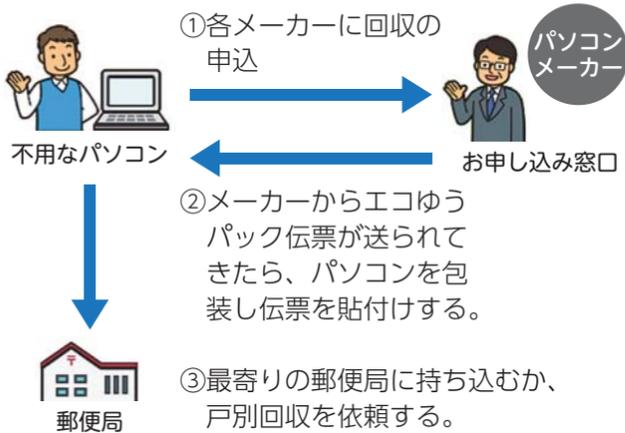
多摩市では平成28年3月1日に小型家電リサイクル法認定事業者のリネットジャパン(株)と協定を締結し、〈宅配便を活用した小型家電リサイクル〉が利用しやすくなりました。
 今まで、〈メーカーによるリサイクル〉だと費用がかかる平成15年10月以前に販売された古いパソコンや、自作のパソコンも無料で回収されますので、メーカーによるリサイクルと併せてご案内いたします。
 〈注〉パソコンは、市では収集しません。

〈メーカーによるリサイクル〉

家庭用のパソコンは、「資源有効利用促進法」に基づきパソコンメーカーが回収を行っています。

- 対象**
- デスクトップパソコン
 - ノートパソコン
 - ブラウン管式ディスプレイ
 - 液晶式ディスプレイ

回収までの流れ



- 料金**
- PCリサイクルマークがついているパソコン：無料
 - 平成15年10月以前に発売されたパソコン
 ノートパソコン：3000円程度
 デスクトップパソコン：7000円程度
 ※メーカーによって異なります



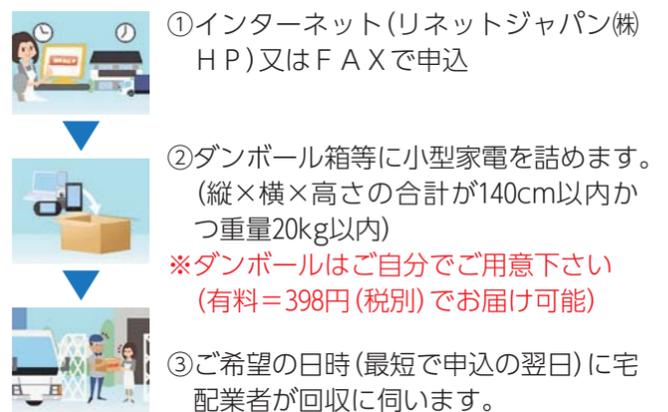
【関連情報】一般社団法人パソコン3R推進協会：☎03(5282)7685
 H P <http://www.pc3r.jp/>

〈宅配便を活用したリサイクル〉

小型家電リサイクル法認定事業者であるリネットジャパン(株)が行っている「宅配便を活用した小型家電リサイクル」による回収です。

- 対象**
- デスクトップパソコン
 - ノートパソコン
 - 小型家電類
 - ブラウン管式ディスプレイ
 - 液晶式ディスプレイ

回収までの流れ



- 料金**
- 1箱880円(税抜)
 ただしパソコンを含む場合は1台につき1箱まで無料
- 支払方法**
- クレジットカード等
 - 現金支払(別途手数料がかかります)
 ※FAX申し込みのときは、現金払いになります

【関連情報】リネットジャパン(株)：H P <http://www.renet.jp/>
 ※詳しくはインターネットでご確認下さい。

ボタン電池等の捨て方

コイン形リチウム電池

『有害性ごみ』として出してください。



※いずれも『有害性ごみ』として出す場合は透明か半透明の袋に入れて出してください

ボタン形電池

- 各回収協力店に設置されたボタン電池回収缶に、使用済みボタン電池を入れてください。
- ご家庭でできるだけ保管せずに速やかに廃棄したい場合は、透明か半透明の袋に入れて『有害性ごみ』として出してください。



誤飲に注意!

- 子供の誤飲による重篤な事故もおきています。最悪の場合死に至ることもあります。
- 子供の見えるところで電池交換をしない。
- 電池交換時、短時間でも放置しない。

多摩市のゴミ量は？

多摩市のごみ減量目標のひとつに、平成23年度と比較して、平成25年度から34年度までに家庭系・事業系とも毎年1%ずつのごみ減量(10年間で10%)を掲げています。3年目にあたる27年度の目標は3%の削減です。

家庭系ごみ 5.0%の削減で目標達成です。

着実にごみ減量が進展していますが、減少効果の鈍化がみられます。さらに適正な分別と資源化の啓発を進めてまいります。

事業系ごみ 4.9%の削減で目標達成です。

引き続き減量・資源化策の取り組みを進めてまいります。

日頃の市民の皆さんのご協力に感謝するとともに引き続きご協力をお願いいたします。

	平成23年度基準値		平成27年度実績値			平成34年度目標値		
	全体量(t)	1人1日当たりのごみ量(g)	全体量(t)	1人1日当たりのごみ量(g)	減量率	全体量(t)	1人1日当たりのごみ量(g)	減量率
家庭系ごみ	24,792	462.0	23,723	438.9	-5.0%	22,293	415.7	-10.0%
事業系ごみ	10,311	192.1	9,872	182.7	-4.9%	9,271	172.9	-10.0%
合計	35,103	654.1	33,595	621.6	-5.0%	31,564	588.6	-10.0%
人口(人)	146,637		人口(人)			146,906		